# UCAM-E1L30 シリーズ

USB UNIVERSAL SERIAL BUS

# インストールマニュアル

## お使いになる前に



## Web カメラの取り付けとセットアップ



## 画像を調整する



## 付 録

# お使いになる前に

お使いになる前に、次の内容をご確認ください。

## 内容物の確認

本製品には次のものが含まれます。梱包には十分に注意しておりますが、万が一足りない場合がありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

Web カメラ本体‥‥‥ 1 体
ドライバ CD-ROM ‥‥ 1 枚
インストールマニュアル‥‥ 1 部
保証書‥‥‥‥‥‥‥‥ パッケージの背面に記載
イヤフォンマイク‥‥‥ 1 組

## 取り付け上の注意

・クリップはしっかりと取り付けられる場所を選んで取り付けてください。取り付けが浅い場合には長時間経つと外れる場合があります。
・取り付けられた後、ケーブルに強い引っ張り力がかからないようにしてください。引きずられてクリップが外れる場合があります。
・クリップ取り付け時は、バネの力で挟みますので、構造的に弱い部分は避けて取り付けてください。
・クリップ取り付け部が斜めを向いていたり凸凹が激しい場合、安定して保持できない場合があります。
・ボールジョイントの角度を変更する場合は必ずクリップを手で持ってから行ってください。
・5V、500mA 以上の供給電力の得られる USB ポートに接続してください。

## ご使用上の注意

・Web カメラのレンズは指で触れないでください。ホコリが入った場合などは市販のレンズブロアなどで取り除いてください。
・Web カメラはバスパワー専用です。
・本製品の特性上、お使いの PC の環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。ご使用の際には、スタンバイや休止状態になるような設定は解除してください。
・本製品が認識しなくなった場合は、本製品を一旦パソコンから取り外して、再度接続しなおしてください。
・イヤフォンプラグをパソコンなどのヘッドフォン出力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
・マイクプラグをパソコンのマイク入力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
・本製品を湿気やホコリの多いところに設置しないでください。
・本製品に強い衝撃を与えないでください。
・お客様ご自身での分解、修理、改造は絶対にしないでください。
・ケーブル部を強く曲げたり引っ張ったりしないでください。
・コネクタに無理な力を加えないでください。
・お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

・異常を感じた場合は即座に使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは当社総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

## 動作環境

CPU ………………… Intel PentiumⅢ 1GHz 以上
OS…………………… Windows®2000/XP
Macintosh には対応いたしません。
メモリ……………… 256MB 以上
HDD ……………… 260MB 以上
グラフィックメモリ…… 32MB 以上
DirectX …………… 8.1 以降
USB ポート(5V、500mA の電力が供給できること)
ADSL などのブロードバンド接続環境
CD-ROM ドライブ

上記の動作環境においても、ハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。

# 各部の説明

## UCAM-E1L30MD シリーズ

**❶ スチルシャッター**

対応したソフトウェアにおいて、静止画撮影するのに使用します。

**❷ 電源ランプ**

電源が入っている状態で LED が緑色に点灯します。

**❸ レンズ**

撮影対象物に向けます。
手で直接触れないようにしてください。

**❹ フォーカスつまみ**

手でつまんで回し、ピントを合わせます。

**❺ USB ケーブル**

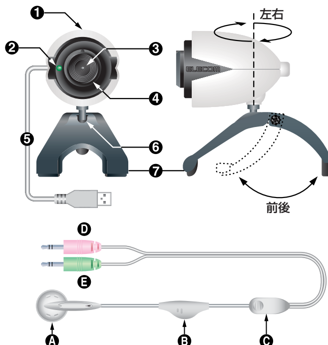
パソコンの USB ポートに接続します。

**❻ ボールジョイント**

上下左右に可動します。

**❼ 2 ウェイフック**

最大68mm までのものに取り付けられるフックとして、または水平面に設置できるスタンドとしての使用が可能です。




**Ⓐ イヤフォン**

**Ⓑ マイク**

**Ⓒ クリップ**

**Ⓓ マイクプラグ**

パソコンのマイク入力端子に接続します。

**Ⓔ イヤフォンプラグ**

パソコンなどのヘッドフォン出力端子に接続します。

## UCAM-E1L30MN シリーズ

**❶ スチルシャッター**

対応したソフトウェアにおいて、静止画撮影するのに使用します。

**❷ 電源ランプ**

電源が入っている状態で LED が緑色に点灯します。

**❸ レンズ**

撮影対象物に向けます。
手で直接触れないようにしてください。

**❹ フォーカスつまみ**

手でつまんで回し、ピントを合わせます。

**❺ USB ケーブル**

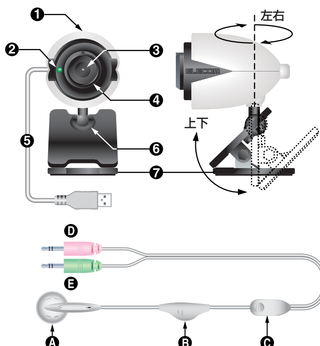
パソコンの USB ポートに接続します。

**❻ ボールジョイント**

上下左右に可動します。

**❼ 2 ウェイクリップ**

最大17mm までのものに取り付けられるクリップとして、又は水平面に設置できるスタンドとしての２通りの使い方が可能です。




**Ⓐ イヤフォン**

**Ⓑ マイク**

**Ⓒ クリップ**

**Ⓓ マイクプラグ**

パソコンのマイク入力端子に接続します。

**Ⓔ イヤフォンプラグ**

パソコンなどのヘッドフォン出力端子に接続します。

# Web カメラの取り付けとセットアップ

付属のドライバユーティリティをインストールし、Web カメラを取り付けます。Web カメラは、Adobe®Photoshop® や Microsoft Imaging などで使用できる TWAIN デバイスとしても動作します。これらの画像処理ソフトで使用すると、VGA サイズでの静止画を撮ることもできます。

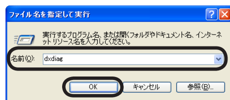
## ドライバユーティリティのインストール

### ■ DirectX のバージョン確認

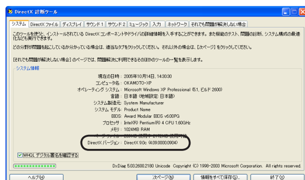
本製品のドライバユーティリティをインストールするには、バージョン 8.1 以上の DirectX が必要です。次の手順で DirectX のバージョンを確認します。

1. [スタート]メニューから「ファイル名を指定して実行…」をクリックします。

2. 入力欄に[dxdiag]と入力し、 OK ボタンをクリックします。
「DirectX 診断ツール」画面が起動します。




3. DirectX のバージョンを確認してください。




バージョンが DirectX 8.1 未満である場合は、本製品のドライバをインストールできません。Windows Update (http://windowsupdate.microsoft.com/)を使用して、DirectX を最新のバージョンにアップデートしてください。WindowsUpdate を利用してアップデートすると、最新の DirectX 9.0c がインストールされます。(2005 年 12 月現在)

### ■ドライバユーティリティのインストール

ドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付ける手順について説明します。

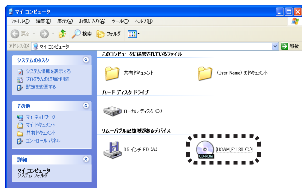
**必ずドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付けてください。**誤ってドライバユーティリティのインストール前に Web カメラを取り付けてしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外し、ドライバユーティリティをインストールしてください。

## WindowsXP にインストールする

**1.** インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

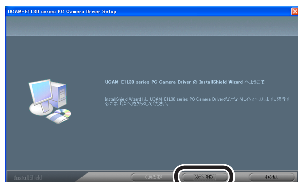
**2.** スタートメニューから「マイ コンピュータ」をクリックします。

**3.** 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
CD-ROM の内容が表示されます。

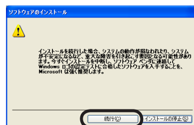



**4.** Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。

**5.** 次へ(N)> をクリックします。
インストールが開始されます。

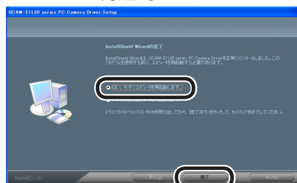



**6.** 続行(C) をクリックします。



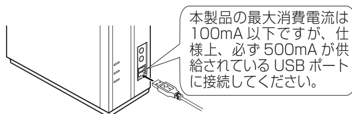

ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります

**7.** 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、 完了 をクリックします。
パソコンが再起動します。




**8.** Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

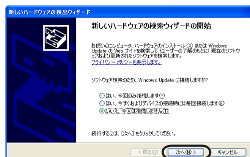
**9.** パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。



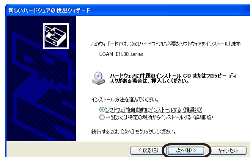
- パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

**10.** お使いの環境によって次の「**a**」または「**b**」のどちらかの画面が表示されます。

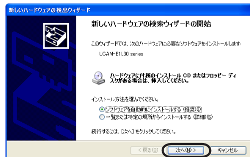
**a-1.** 「いいえ、今回は接続しません」を選択して、 次へ(N) > をクリックします。




**a-2.** 次へ(N) > をクリックします。

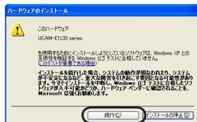



**b-1.** 次へ(N) > をクリックします。



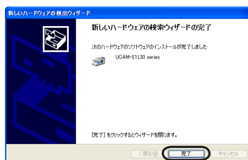

**11.** 続行(C) をクリックします。

インストールを開始します。




- ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります。

**12.** 完了 をクリックします。



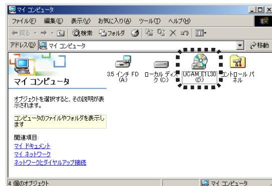

これでドライバユーティリティのインストールは完了です。
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。9 ページに進みます。

## Windows2000 にインストールする

**1.** インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

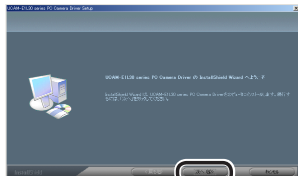
**2.** デスクトップにある「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。

**3.** 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
CD-ROM の内容が表示されます。

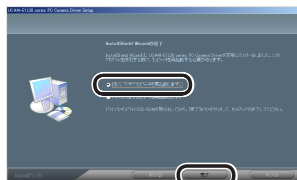



**4.** Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。

**5.** 次へ(N)> をクリックします。
インストールが開始されます。

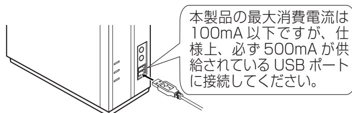



**6.** 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、 完了 をクリックします。
パソコンが再起動します。




**7.** Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

**8.** パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。




Web カメラは自動的に認識されます。

- パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

これでドライバユーティリティのインストールは完了です。
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。9 ページに進みます。

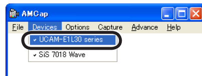
## インストールできたか確認する

ドライバユーティリティを正しくインストールできたか確認します。

1. Web カメラをパソコンと接続します。

2. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」－「UCAM-E1L30 series」－「Amcap」の順にクリックします。
Windows2000 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」－「UCAM-E1L30 series」－「Amcap」の順にクリックします。
ビデオキャプチャツール「AMCap」が起動します。

3. 「Device」メニューをクリックして、「UCAM-E1L30 series」にチェックがついていることを確認します。
ついていない場合は、「UCAM-E1L30 series」をクリックします。




4. 「Option」メニューから「Preview」をクリックしてチェックマークをつけます。
カメラの映像が表示されます。



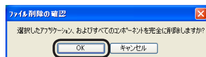

ドライバユーティリティが正しくインストールされ、Web カメラが動作していることを確認できました。

## ドライバユーティリティのアンインストール

インストールしたドライバユーティリティのアンインストール方法について説明します。
**ドライバユーティリティが不要になるなどしたとき**は、以下の手順に従って操作してください。

1. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」－「UCAM-E1L30 series」－「Uninstall」の順にクリックします。
   Windows2000 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」－「UCAM-E1L30 series」－「Uninstall」の順にクリックします。
   インストーラが起動します。

2. OK をクリックします。




   アンインストールが開始されます。

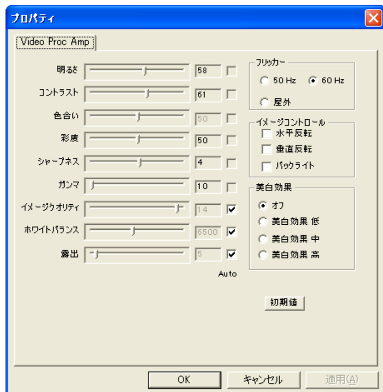
3. 完了 をクリックします。




これでアンインストールは完了です。

# 画像を調整する

ビデオキャプチャソフトやビデオチャットソフトから、USB カメラの設定画面を呼び出すことができます。設定画面では、明るさやホワイトバランスなどを調整できます。




・「明るさ」
明るさを調整します。

・「コントラスト」
暗い部分と明るい部分の差がはっきりした映像になります。

・「色合い」
色合いを調整します。

・「彩度」
彩度を調整します。

・「シャープネス」
カメラ映像の輪郭を際立たせます。

・「ガンマ」
カメラ映像のガンマ値を設定します。

・「イメージクオリティ」
画像の品質を設定します。右側に設定するほど、画質優先に処理します。パソコンの処理がおいつかずカクカクとした映像になってしまう場合は、左側よりに設定してください。
チェックボックスをチェックすると画像の品質を自動で調節します。

・「ホワイトバランス」
ホワイトバランスを設定します。チェックボックスをチェックするとホワイトバランスを自動で設定します。

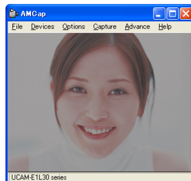
・「露出」
映像の露出を設定します。チェックボックスをチェックすると露出を自動で設定します。

・「フリッカー」
地域によって光源にちらつきがある場合に設定します。

・「イメージコントロール」
映像の反転したり、逆光の補正などを設定します。
「水平反転」横方向に反転します。
「垂直反転」縦方向に反転します。
「バックライト」逆光補正をします。

・「美白効果」
チェックボックスをチェックすると、室内などの低光量下で肌色をきれいに表現できます。

オフ



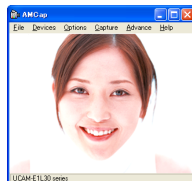

美白効果 中




美白効果 低




美白効果 高



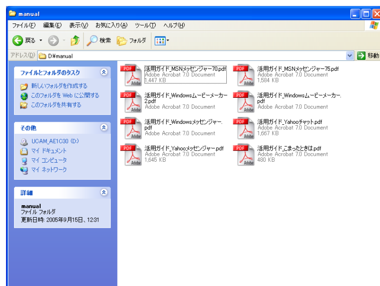

※画像はそれぞれイメージです。

・「初期値」
設定を初期状態に戻します。

## 活用ガイドの使い方

本製品のドライバCD-ROMの中の「manual」フォルダの中には、活用ガイドが収められています。
各種ビデオチャットソフトの使い方や、ムービーメーカーでの編集の方法などが説明されています。ぜひ、ご活用ください。
なお、活用ガイドをご覧になるには、Adobe Reader が必要です。

### □活用ガイドの内容




・MSN メッセンジャー 7.5 編
・MSN メッセンジャー 7.0 編
・Windows メッセンジャー編
・Yahoo! メッセンジャー編
・Yahoo! チャット編
・ムービーメーカー 2 編
・ムービーメーカー編
・こまったときは編

## こまったときは

### どのような OS で使用できますか

Windows2000、WindowsXP の 各 OS で使用できます。
Windows98、Windows98SE、WindowsMe、Macintosh では使用できません。

### ドライバを入れる前に接続してしまいました

誤ってドライバユーティリティをインストールする前に Web カメラを接続してしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外してください。その後、ドライバユーティリティをインストールしてください。

### Web カメラが急に認識しなくなりました

本製品の特性上、お使いのパソコンの環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。このような場合には以下の手順にしたがって、スタンバイや休止状態になるような設定を解除してご使用ください。

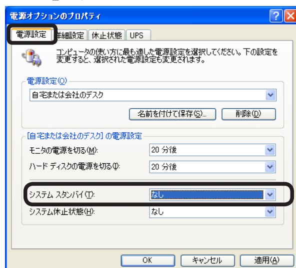
#### □スタンバイや休止状態の設定を解除するには

WindowsXP の場合

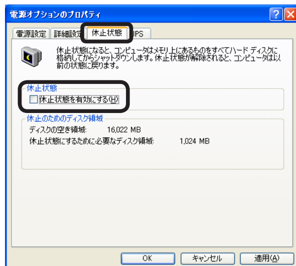
**1.** スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

**2.**「パフォーマンスとメンテナンス」－「電源オプション」を選択します。
「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

**3.** スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。




**4.** 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。




**5.** OK ボタンをクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が閉じます。

**6.** ×ボタンをクリックします。
「パフォーマンスとメンテナンス」画面が閉じます。

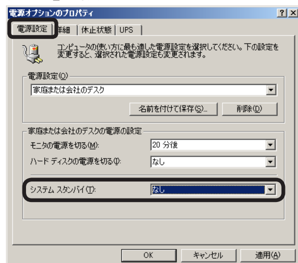
これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

### Windows2000 の場合

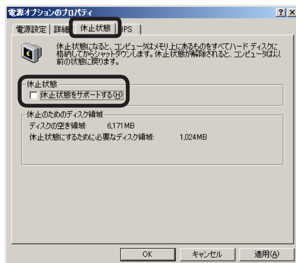
**1.** スタートメニューから「設定」－「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

**2.**「電源オプション」アイコンをダブルクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

**3.** スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。




**4.** 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。




**5.** OK ボタンをクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

**6.** ×ボタンをクリックします。
「コントロールパネル」が閉じます。

これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

## 商品に関するお問い合わせは

**エレコム総合インフォメーションセンター**
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
[ 受付時間 ]　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 18:00
**年中無休**

## 仕様

### Web カメラ本体

| | UCAM-E1L30MD シリーズ | UCAM-E1L30MN シリーズ |
|---|---|---|
| 受像素子 | 1/4 インチ CCD センサ | |
| 最大解像度 | 640 × 480 ピクセル | |
| 最大フレームレート | CIF&QVGA：30fps、VGA：20fps | |
| 色数 | 1677 万色(24bit) | |
| 最大消費電力 | 待機時 1W、動作時 1.05W | |
| インターフェイス | USB | |
| 外形寸法 | 約 幅 62mm ×高さ 81mm ×奥行 94mm（スタンド含む） | 約 幅 45mm ×高さ 85mm ×奥行 60mm（スタンド含む） |
| 本体質量 | 約 103g | 約 98g |
| 取付可能範囲 | 5 ～ 68mm | 6 ～ 17mm |
| ケーブル長 | 約 180cm（コネクタ先端まで） | 約 80cm（コネクタ先端まで） |

### イヤフォンマイク

**ヘッドフォン部**

| | |
|---|---|
| ダイヤフラム直径 | 15.4mm |
| ダイヤフラム方式 | ダイナミック型 |
| 最大入力 | 13mW |
| インピーダンス | 32Ω |
| 周波数帯域 | 100 ～ 10000Hz |

**マイク部**

| | |
|---|---|
| マイク形式 | コンデンサマイク |
| 入力感度 | −38dB ± 3dB |
| 周波数帯域 | 20 ～ 20000Hz |

**共 通**

| | |
|---|---|
| ケーブル長 | 約 150cm |
| プラグ形状 | 3.5 φステレオミニプラグ |
| 本体寸法 | 幅 32mm ×高さ 16mm ×奥行 16mm（最大） |
| 質 量 | 約 15g |

Memo

Memo

USB 接続 Web カメラ
インストールマニュアル
UCAM-E1L30 シリーズ

発行　エレコム株式会社

2006 年 1 月 5 日　第 1 版

ELECOM